



放課後デイサービスまごころライト

「もう少しがんばりましょう！」

休校も2ヶ月を過ぎ、これまで経験のないことに対応してきましたが、子どもたちは、変わらずに元気いっぱい。マスクや手洗い、消毒、換気、できることはやりながらみんなでがんばってます。ご家庭で過ごすことができる子どもたちには「なるべく自粛で…」とお願いしてまいりましたが、とても辛いお願いです…。

もう少しの我慢だ…と信じて、がんばっていきましょう。

窓を換気のために開けられるようにしました



放課後デイサービスまごころレフト

『学校再開へ向けて』

愛知県に緊急事態宣言が出されてからあっという間に1ヶ月が過ぎました。自粛ムードは今も続いています。来所する子どもたちは皆まごころでの時間を楽しく過ごしています。

学校がお休みになったことによる有り余るエネルギーを、外遊びやクッキング・鯉のぼり工作などを通して元気いっぱいに表現してくれています。

6月から学校が再開しても、すぐに生活に馴染めるように、まごころでの時間が子どもたちにとってゆたかなものであるように、残りの期間も取り組んでまいります。



デイサービス通信

新緑の季節



コロナ禍のこの時期でも、季節は裏切らないで花々が咲き、木々の緑が鮮やかに色づく季節になりました。

デイサービスでは恒例の『木の芽田楽』を昼食に提供しました。職員が炭火を起こして焼いた豆腐田楽に皆、いつになく食欲も増していました。

これからも「楽しく過ごす」日課としてデイサービスを活用して、コロナ疲れを乗り切りましょう！



豆腐田楽食事風景



3密を避けた食事風景



カエル制作



草餅作り

つぶやき



コロナウイルス

いまだ収まりを見ないコロナ騒動について感じたことを書きます。

1. 中国恐るべし。
今回の騒動が起こるまでは、マスクが中国からの輸入にあれ程、依存しているとは知らなかった。割りばしから車まで 中国の生産力に今更ながら驚くばかりだ。
2. 政府の対応の遅さ。
どうも、日本のお役所は、思い切ってやってみるとするのが苦手なようだ。失敗した時、責任をとりたくないのか。今回の騒動でも政府が防護服の確保、軽症者用ホテルの確保、ドライブ方式のPCR検査、通勤自粛等々を2月に行っていたら、ずいぶん様子が違っていただろうか。
3. 国民への呼びかけ。
中日新聞に同志社大学の浜教授の記事があった。私も同じことを思っていた。安倍首相が国民に外出自粛する旨を訴えていたが、いかにも官僚が作った原稿を読んでいる感じだった。あれでは説得力がない。
4. プラスに変えよう。
テレワーク化、授業のインターネット化など、今後インターネットの利用が今以上に進むのではないかと。一宮市の広報が5月はないそうだが、2か月に1回にしても良いのでは。
今回の騒動により、いろんな制度を見直すための良い機会になるかも知れないと思います。



鹿島 兼一

ケアマネジャーの目

いろいろな自粛により、高齢者の筋力・意欲低下が懸念されます。さらに、特別定額給付金に関連する「給付金サギに注意！」が必要です。一宮市でも5月25日(月)の週から申請書が郵送される予定です。5月11日からはオンライン申請が開始されています。市区町村や総務省などが、次の1~3を行うことは絶対にありません。1. ATM(現金自動預払機)の操作をお願いする。2. 受給にあたり、手数料の振り込みを求める。3. メールを送り、URLをクリックして申請手続きを求める。怪しいと思ったらご相談ください。

消費者ホットライン：188(局番なしの3桁)
新型コロナウイルス給付金関連消費者ホットライン：0120-213-188

~知っておきたいヘルパーの知識~

「父の日に贈る花はなに？」

5月10日は母の日でした。

母の日に贈る花は何？と聞かれたら、すぐに「カーネーション」が浮かびますよね。

では、父の日に贈る花は何？と聞かれたら何と答えますか？

父の日は、年に一度、お父さんに感謝の気持ちを伝える日です。父の日の花、それは、バラの花です。バラの花の色は、母の日のカーネーションと同様で、在命する父親には赤や黄色を、亡くなった父親には白を贈るといわれています。

バラの花の花言葉は・・・

・赤「愛情」・黄色「美」・白「心からの尊敬」です。

父の日6月21日には、ぜひ、プレゼントにバラの花を添えてみてはいかがでしょうか。

